

令和2年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(環境省R2-28)

別紙1

| 施策名 | 5-7.国際観光資源の整備 | | 担当部局名 | 自然環境局 総務課 国立公園課 国立公園利用推進室 自然環境整備課 野生生物課 | 作成責任者名 (※記入は任意) | 総務課長 奥山 祐矢 国立公園課長 熊倉 基之 国立公園利用推進室長 中島 尚子 自然環境整備課長 山口 富夫 野生生物課長 中尾 文子 | | | | | | |
|----------------------------|--|-------|-------|--|--|---|-------|------|------|------|-------------------------------|---|
| 施策の概要 | 美しい国立公園等の自然を持続的に活用し観光資源の整備等により、国内外の旅行者の地域での体験滞在の満足度の向上を図る。 | | | 政策体系上の位置付け | 5. 生物多様性の保全と自然との共生の推進 | | | | | | | |
| 達成すべき目標 | 平成28年3月に策定された「明日の日本を支える観光ビジョン」に掲げる2020年国立公園訪日外国人利用者数1000万人の目標を達成し、「観光先進国」の実現に貢献する。 | | | 目標設定の考え方・根拠 | ・明日の日本を支える観光ビジョン ・国際観光旅客税の用途に関する基本方針等について(観光立国推進閣僚会議決定) ・自然公園法 | 政策評価実施予定時期 令和2年9月 | | | | | | |
| 測定指標 | 基準値 | | 目標値 | | 年度ごとの目標値 年度ごとの実績値 | | | | | | 測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠 | |
| | 基準年度 | 目標年度 | H26年度 | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R元年度 | R2年度 | | | |
| 1 国立公園訪日外国人利用者数 | 490万人 | H27年度 | 設定不能 | R2年度 | - | - | - | - | - | - | 設定不能 | ・政府の「明日の日本を支える観光ビジョン」に基づき実施している「国立公園満喫プロジェクト」において、2020年に向けた目標を掲げてきた一方、新型コロナウイルスの影響により外国人観光客の入国について現時点で見通せず、現時点で今年度の目標値として設定不能なため。 |
| 2 滞在環境の上質化に取り組んだ国立公園の利用拠点数 | - | - | 10拠点 | R2年度 | - | - | - | - | - | 5拠点 | 10拠点 | ・利用拠点計画に基づき、滞在環境の上質化に向けて、民間活力導入を前提とした廃屋撤去、インバウンド機能向上、文化的まちなみ改善の事業を実施することにより、国立公園利用者の体験滞在の満足度向上やリピーター増加に繋がることから、目標値として設定した。 |
| 3 利用施設の多言語化 | - | - | 40施設 | R2年度 | - | - | - | - | 8施設 | 24施設 | 40施設 | ・国立公園の利用拠点であるビジターセンター等の施設を中心として、スマホアプリ、QRコード等のICTを駆使し、現地の自然・文化・歴史がにつながる奥深い多言語解説を面的に充実させる目標を定めたもの。 |
| 4 野生動物観光促進事業の実施者数 | - | - | 10者 | R2年度 | - | - | - | - | - | 10者 | 10者 | ・訪日外国人にとって魅力的な野生動物を観察するツアーの開発を含めた野生動物観光を促進する事業を実施する者が増えることで、日本の野生動物観光の充実及び国外の認知度の向上につながることから、目標値に設定した。 |

| 達成手段 (開始年度) | 予算額計(執行額) | | | 当初予算額 | 関連する 指標 | 達成手段の概要等 | 令和2年 行政事業レビュー 事業番号 |
|-------------------------------|-----------|-------|--------------|-------|------------|--|--------------------------|
| | H29年度 | H30年度 | R元年度 | R2年度 | | | |
| (1) 国立公園利用拠点滞在環境等上質化事業(令和元年) | - | - | 469 (431) | 2,306 | 1.2 | <達成手段の概要> 利用拠点の関係者で作成する利用拠点計画に基づき、滞在環境の上質化に向けて、民間活力導入を前提とした廃屋撤去、インバウンド機能向上、文化的まちなみ改善の事業を関係者の役割分担のもとで一体的に実施することにより、訪日外国人をはじめとする国立公園利用者の体験滞在の満足度向上やリピーター増加につなげる。 | 0267 |
| (2) 国立公園多言語解説等整備事業(平成30年度) | - | - | 637 (334) | 998 | 1.3 | <達成手段の概要> 国立公園のビジターセンターやその周辺の園地・歩道を中心に自然資源等の解説の多言語化対応を一体的に行うエリアにおいて、官民連携の地域協議会等で磨き上げたコンテンツ等も含め、ICT技術を活用した多様な媒体による多言語解説等整備や、WEBサイト、サイネージ、セルフガイドアプリ等による総合的な魅力発信の取り組みを有機的に繋げて進めることで、より効果的に訪日外国人にとって魅力ある地域づくりを進める。 | 0268 |
| (3) 野生動物観光促進事業(令和元年) | - | - | 279 (71) | 103 | 1.4, 5 | <達成手段の概要> 地域での訪日外国人の体験滞在の満足度を向上させるため、野生動物を観察するためのルール作りやツアーのインバウンド対応の充実、また、傷病個体を収容している野生動物保護センターの一般公開等の取組を推進し、野生動物を観察するツアーの充実を図っていく。 | 0269 |
| (4) 国立公園ビジターセンター等機能強化事業(令和元年) | - | - | 524 (453) | 480 | 1.6 | <達成手段の概要> 国立公園の自然の魅力やアクティビティ情報等を訪日外国人に分かりやすく伝えることにより、滞在時間の延長や満足度の向上、リピーターの増加に繋げるため、国立公園のビジターセンターにおいて、アクティビティ等の情報を多言語で提供する機器及び最新のデジタル技術を活用した疑似体験プログラム等の導入を行う。 | 0270 |
| (5) 国立公園利活用促進円滑化事業(令和元年) | - | - | 440 (393) | 520 | 1.7 | <達成手段の概要> 関係省庁等との連携の下、JNTOグローバルサイト内に構築した国立公園サイトのコンテンツを拡充するとともに、このサイトを活用したデジタルマーケティング等を通して、戦略的に日本の国立公園の魅力在海外に情報発信する。 | 0271 |
| (6) 国民公園訪日外国人旅行需要促進事業(令和元年) | - | - | 0 (0) | - | 1 | <達成手段の概要> 新宿御苑インフォメーションセンターをはじめとする既存施設を活用しつつ、苑全体を都心における情報発信拠点として総合的な国立公園の情報発信の強化を図る。具体的には全国34の国立公園に関する見どころやアクティビティに関する映像や自然体験の機会等を通じ、旅行中の訪日外国人等に対して、的確に日本の国立公園の魅力や利用情報を提供することで、国立公園への誘客を促進する。 | 事業終了 |
| (7) 新宿御苑訪日外国人観光促進事業(令和2年度) | - | - | - | 700 | 1 | <達成手段の概要> 新宿御苑における外国人利用者の満足度の向上、訪日外国人の誘客や滞在時間の増加へ寄与するため、ネイティブ監修による菊栽培所や温室/バックヤードなどの園内の魅力的なガイドツアーの造成を行う。また、江戸時代の武家屋敷地から始まり、明治時代の植物御苑や皇室庭園としての役割を経て国民公園として親しまれてきた新宿御苑の400年に続く歴史・文化を最新技術を活用し展示・発信を行う。さらに、訪日外国人等の来園者がストレスフリーで快適に園内観光できる環境を整備するため、最新型トイレの導入を進める。 | 新32-0028 |

| | | | | | | | | |
|------------|------------------------|---|---|------------------|-------|--|---|----------|
| (8) | 京都御苑訪日外国人観光促進事業(令和2年度) | - | - | - | 1,350 | 1 | <達成手段の概要> 京都御苑における外国人利用者の満足度の向上、訪日外国人の誘客や滞在時間の増加へ寄与するため、ICTを活用した苑内各所にある歴史的遺構の解説、茶室など由緒ある建築物のリノベーションや体験型アクティビティや庭園ガイドの整備、広大な苑内において容易に情報入手を可能とするためのデジタルサイネージの整備等の取組を進める。 | 新32-0029 |
| (9) | 国立公園におけるグランピング等推進事業 | - | - | - | 104 | 1,8 | <達成手段の概要> 国立公園における上質な宿泊体験、アクティビティ、食事等を組み合わせたグランピング等の推進のため、事業立ち上げやトリアル実施等を支援。 | 新32-0030 |
| (10) | 国立公園における地場産品等の提供促進事業 | - | - | - | 102 | 1,9 | <達成手段の概要> 日本の国立公園ならではの「食」「お土産」の開発、高付加価値化等を支援。 | 新32-0031 |
| (11) | 国立公園におけるナイトタイムの活用 | - | - | - | 200 | 1,10 | <達成手段の概要> 日本の国立公園等ならではの魅力ある自然・文化・歴史を楽しめるナイトタイムコンテンツ造成等を支援。 | 新32-0032 |
| 施策の予算額・執行額 | | - | - | 2,349 (1,682) | 6,863 | 施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの) 観光ビジョン実現プログラム2019 | | |